

# 公衆栄養学

大項目	中項目	小項目	
1 公衆栄養の概念	A 公衆栄養の概念	a 公衆栄養の意義と目的	
		b 生態系と食料・栄養	
		c 保健・医療・福祉・介護システムと公衆栄養	
		d コミュニティと公衆栄養活動	
	B 公衆栄養活動の基本と展開過程	a 公衆栄養活動の歴史	
		b 少子・高齢社会における健康増進	
		c 疾病予防のための公衆栄養活動	
		d ヘルスプロモーションのための公衆栄養活動	
		e エンパワメントと公衆栄養活動	
		f 住民参加による公衆栄養活動	
		g ソーシャル・キャピタルの醸成と活用	
		h 持続可能性（サステナビリティ）を踏まえた公衆栄養活動	
		i 多職種連携・多機関連携	
2 健康・栄養問題の現状と課題	A 食事の変化	a エネルギー・栄養素摂取量	
		b 食品群別摂取量	
		c 料理・食事パターン	
	B 食生活の変化	a 食行動, 食知識, 食態度, 食スキル	
		b 健康格差	
	C 食環境の変化	a フードシステム	
		b 食情報の提供	
		c フードバランスシート（食料需給表）	
		d 食料自給率	
	D 諸外国の健康・栄養問題の現状と課題	a 先進諸国の健康・栄養問題	
		b 開発途上国の健康・栄養問題と地域間格差	
	3 栄養政策	A わが国の公衆栄養政策と活動	a 健康づくり施策と公衆栄養活動の役割
			b 公衆栄養活動と組織・人材育成
c 食料安全保障			
B 公衆栄養関連法規		a 地域保健法	
		b 健康増進法	
		c 食育基本法	
C 管理栄養士・栄養士制度と職業倫理		a 栄養士法	
		b 管理栄養士・栄養士の社会的役割	
		c 管理栄養士・栄養士制度の沿革	
		d 管理栄養士・栄養士養成制度	
		e 職業倫理	
D 国の健康増進基本方針と地方計画		a 国の基本方針策定の目的・内容	
		b 基本方針の推進と地方健康増進計画	
		c 食育推進基本計画策定の目的・内容	
		d 食育の推進と地方食育推進計画	
E 国民健康・栄養調査		a 調査の目的・沿革	
		b 調査の内容・方法	
F 実施に関連する指針, ツール		a 食生活指針	
		b 食事バランスガイド	
G 諸外国の健康・栄養政策		a 公衆栄養活動に関係する国際的な行政組織と活動	
		b 公衆栄養関連計画	
		c 食事摂取基準	
		d 食生活指針, フードガイド	
		e 栄養士養成制度	

公衆栄養学

大項目	中項目	小項目	
4 栄養疫学	A 栄養疫学の概要	a 栄養疫学の役割	
		b 公衆栄養活動への応用	
	B 曝露情報としての食事摂取量	a 食物と栄養素	
		b 食事摂取量の変動と測定誤差	
		c 日常的な食事摂取量	
	C 食事摂取量の測定方法	a 24時間食事思い出し法と食事記録法；秤量法，目安量法	
		b 食物摂取頻度調査法とその妥当性・再現性	
		c 食事摂取量を反映する身体計測値・生化学的指標	
	D 食事摂取量の評価方法	a 総エネルギー調整栄養素摂取量	
		b データの処理と解析	
	5 地域診断と公衆栄養マネジメ	A 公衆栄養マネジメント	a 地域診断の意義と目的
			b 公衆栄養マネジメントの考え方・重要性
c 公衆栄養マネジメントの過程			
B 公衆栄養アセスメント		a 公衆栄養アセスメントの目的と方法	
		b 地域診断の方法	
		c 食事摂取基準の地域集団への活用	
		d 量的調査と質的調査の意義	
		e 観察法と活用	
		f 質問調査の方法と活用；質問紙法，インタビュー法	
		g 既存資料活用の方法と留意点	
C 公衆栄養プログラムの目標設定		a 公衆栄養アセスメント結果からの状況把握	
		b 改善課題の抽出	
		c 課題設定の目的と相互の関連	
		d 改善課題に基づく改善目標の設定	
		e 目標設定の優先順位	
D 公衆栄養プログラムの計画，実施，評価		a 地域社会資源の把握と管理	
		b 運営面・政策面のアセスメント	
		c 計画策定	
		d 住民参加の方法	
		e プログラムに関連する関係者・機関の役割	
		f 評価の意義と方法	
		g 評価の実際	
6 公衆栄養プログラムの展開		A 地域特性に対応したプログラムの展開	a 健康づくり
			b 食育
			c 介護予防・在宅療養・介護支援
			d 地域包括ケアシステムの構築
			e 健康・食生活の危機管理と食支援
	B 食環境整備のためのプログラムの展開	a 食物・食情報へのアクセスと食環境整備	
		b 栄養成分の表示の活用	
		c 特別用途食品の活用	
		d 「健康な食事」の普及啓発	
	C 地域集団の特性別プログラムの展開	a ライフステージ別；妊娠期・授乳期，新生児期・乳児期，成長期，成人期，高齢期	
		b 生活習慣病ハイリスク集団	